

金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進事業の評価について

1 基本事項（地域再生計画）

- (1) 地域再生計画の名称
金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進計画
- (2) 地域再生計画の計画期間
2021年4月1日から2026年3月31日まで
- (3) 事業の名称
金ケ崎町まち・ひと・しごと創生推進事業
- (4) 事業の評価の方法（PDCAサイクル）
毎年9月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。
検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

2 前回の評価

概ね効果があった。町民主観の住みよさに留意しながら、取組を継続する。

令和6年8月22日開催の令和6年度第1回金ケ崎町総合計画審議会において、上記のとおり意見をいただきました。

3 令和6年度実績値による評価及び分析

町民の価値観の変化（町民主観）に留意しながら、取組を継続する。

人口の社会動態では、目標値に向けて概ね順調に進んでいる。また、若い世代においては、住みよさも含めて良好な実績値となっている。

一方、町民全体及び女性にとっての住みよさの評価については、現状値を下回っている。まちづくりアンケートにおける、重要視する項目、住みよいと評価する項目、住みにくいと評価する項目を通した町民の価値観の変化に留意しながら、取組を継続していく。

また、「新しいことへチャレンジする環境の満足度」については、増加傾向にあるものの、R5 実績値同様「わからない」の回答が多くなっていることから、関連事業の周知を強化する。

4 審議会の意見

【評価基準についての補足説明】

1 指標の評価方法

達成率（％）＝実績変動量÷目標変動量×100

【例】

- ① 現状値 60 を 70 にする目標設定で、実績値が 68 の場合
→ $(68-60) \div (70-60) \times 100=80\%$
- ② 現状値 120 を 90 にする目標設定で、実績値が 130 の場合
→ $(130-120) \div (90-120) \times 100=\Delta 33.3\%$

※ 実績値が現状値よりも後退していると、達成率がマイナスとなることから「後退」と表記しています。

2 指標の達成状況の整理（評価：R6 年度実績値）

評価	評価基準
A 順調	達成率 80%以上（4 年目 / 5 か年）
B 概ね順調	達成率 64%以上（80%×0.8）
C やや遅れている	達成率 48%以上（80%×0.6）
D 遅れている	達成率 48%未満及び「後退」